

平成25年度

玉野市

協働の

まちづくり事業

事例集

玉野市総務部協働推進課 作成



## 目次

No.	事業名	団体名	ページ
1	地域環境整備まちづくり事業	沼を守る会	1
3	竹林整備・里山保全活動の拡大とESD運動の強化	エコライフ玉野	2
4	ノルディック・ウォーク事業	パラダイス玉野	3
6	宇野電子町内会 パソコン教室	宇野地区自治連合会	4
8	しおさとまつり	玉野しおさい狂言会	5
9	東児地区ローカルヒーロー事業	岡山南商工会	6
10	天神坊ふれあい農園・子供達の農業体験事業	東田井地・天神坊ふれあい農園組合	7
11	宇野港を中心とした文化芸術情報発信サイト	うのづくり実行委員会	8
13	日の出花公園整備事業	日の出自治会	9
14	憩い・彩り花壇整備事業	はなくらぶ	10
15	地域安全パトロール	長尾駐在所地域安全パトロール隊	11
16	紫陽花を活用した地区内のコミュニケーション向上	下山坂区自治会	12
17	広岡地区の竹林 耕作放棄地の整備	広岡里山を守る会	13
18	市内観光資源の発掘と広報事業	たまの観光サポーターの会	14
21	「塩づくりの里・山田」の歴史散策ルート作り-Ⅱ	山田まちづくり講座	15
23	第21回新春親子凧揚げ大会開催	築港東コミュニティ協議会	16
24	「雪遊び」の行事	藤井地区自治連合会	17
25	地域で取り組む農業用水路(架台)の再生保全 による減災事業	白石自治会	18



協01 (事業名) 地域環境整備まちづくり事業

団体名： 沼を守る会

《活動内容》

私たちは公会堂のまわりや海岸の清掃，花壇の手入れを随時行っています。

《事業を行ってのふりかえり》

会の皆さんに気持ちよく参加していただき，楽しく会話をしながら仕事をしてもらっていますが，皆さんお歳なので負担が大きくなっていると思います。



清掃後の海岸・拾ったゴミの一部

《市民のみなさんへのメッセージ》

沼地域には色々の方が遊びに来られますが，“自分のゴミは自分で”の気持ちがあれば，嬉しいです。

協03 (事業名) 竹林整備・里山保全活動の拡大と ESD 運動の強化

団体名： エコライフ玉野

#### 《活動内容》

竹を伐採・竹林整備で里山保全を進めるとともに、竹からバイオ燃料である竹炭を製造することによって、カーボンニュートラル(炭素排出ゼロ)を実現し地球温暖化ストップに貢献している。活動の意義と地球温暖化との関連を毎回参加者にわかりやすく説明することで ESD(持続発展教育)運動を強化している。

#### 《事業を行ってのふりかえり》

10月から3月まで第3日曜日に竹伐採・切断・結束と竹林整備を行なう。6回で計194名が参加し840本の竹を伐採。12月には玉野ロータリークラブとボーイスカウト玉野のメンバーを含め62名が参加。毎月作成した「竹林整備ニュース」を昼食時に説明して、我々の活動の意義を理解してもらうように努めた。好評であった。10月は午前中雨だったので、エコライフ玉野の活動の歴史を写真を使って詳しく説明し、理解を一層深めることができた。



12月15日、竹伐採・切断・分割・節取り・結束活動の風景

#### 《市民のみなさんへのメッセージ》

8月以外は毎月毎週月曜日に8時半から17時頃まで炭焼を行っています。10～3月の第3日曜日には山田・里山憩いの広場で竹伐採・切断・分割・節取り・結束を行っています。一度気楽に見学がてら参加してみてください。

協04 (事業名) ノルディック・ウォーク事業

団体名： パラダイス玉野

《活動内容》

ノルディック・ウォークはポールを使って無理なく足・腰を鍛える運動です。私たちは家に引きこもりがちな中高年の市民が自力で健康な老後生き甲斐を持って過ごされるよう、お手伝いしています。

《事業を行ってのふりかえり》

- ①参加することが楽しくなるように特別に工夫しています。
- ②暑い月や忙しい月を除き、年8回月末の日曜日に10時～12時開催。
- ③アンケートで参加者の感想や提案などを毎回聞き取り。
- ④安全第一。十分な事前調査とサポーターの配置。公認指導員3～4名確保。



みやま公園及び高辺山における大会風景

《市民のみなさんへのメッセージ》

参加者、市民の皆さん、私たちの念願はこの活動を全市的に広げ、玉野市を「ノルディックウォークのメッカ」とし、県下から同行者を玉野市へ呼び込むことを最終目標にしています。市内の地域ごとに指導員を置けるよう参加者のどなたかご協力お願いします。

協06 (事業名) 宇野電子町内会 パソコン教室

団体名： 宇野地区連合自治会

#### 《活動内容》

毎月第2第4木曜日の午前中、文化センターのパソコン教室を使用して、インターネットの見方、検索の仕方等、パソコンの基本的な操作から始めて、Facebook を使ったの情報交換の方法など学んでいます。

#### 《事業を行ってのふりかえり》

初めてパソコンに触れる人が多く、何度も繰り返す必要がありました。入力方法も難しそう、慣れるのに苦労しています。自分でパソコンを購入する人も増えたので、個人のパソコンを持参してするようになりました。



携帯電話での防災メールの受信方法やメールの送受信の仕方を勉強しました。

#### 《市民のみなさんへのメッセージ》

インターネットの活用で災害時の情報の受発信で、収集の出来る人の育成は今後欠かせません。また、メールや Facebook などを活用して写真など交換できれば人の触れ合いの場ができますし、日頃から地域のつながりを増やす活動として有意義なものと思います。教えたり教わったりの関係が信頼関係を深めますし、いざとなった時の力にもなります。

協08 (事業名) しおさとまつり

団体名： 玉野しおさい狂言会

#### 《活動内容》

私たちは、玉野市の製塩の歴史・文化を学び、玉野市が製塩の町つまり「しおさと」であることを、市のイベント等に合せて多くの市民に知ってもらおう活動を行っています。又、しおさとの歴史・文化を「狂言」という日本古来の芸能表現で、笑いながら学び、笑いながら伝えることによって、玉野市の文化がより盛んになるよう活動しています。

#### 《事業を行ってのふりかえり》

玉野市最大のお祭り「たまの港フェスティバル」に合わせて、海・音楽・塩をテーマにしたマーケット「しおさとまつり」を開催しました。地域の若手有志や女子力を中心に企画することにより、商店街地区における港フェスの賑わい創出に貢献できました。

大正8年(1919)玉塩田の跡地に造船所が出来ましたが、これをモチーフとした新作狂言「しおさとの舟造り」を創作し、11月24日(日)に宇野狂言「しおさとまつり」を公演しました。この舞台で、前年から手掛けた布製鏡板を初披露することができました。

又、後楽園開園記念日の3月2日(日)には、昨年が続いて後楽園能舞台での公演「しおさとまつり」に出演、400名を超す来場者に「しおさと・玉野」をPRできました。



11/24「しおさとまつり」で公演した新作狂言「しおさとの舟造り」の一場面

#### 《市民のみなさんへのメッセージ》

玉野市は、「海・港・舟」の街と言われていますが、実は玉野市44Km海岸の多くの場所で塩作りが盛んに行われていました。玉野市は、かつて「塩」の街だったのです。

私たちは、このことを日本古来の伝統芸能・狂言で、楽しく伝える活動を続けています。これらの活動を通じて、玉野市の文化活動がより盛んになることを願っています。

協09 (事業名) 東児地区ローカルヒーロー事業

団体名： 岡山南商工会

《活動内容》

東児地区の地域資源などの知名度向上と商工会活動のPRを、ローカルヒーロー「東児ライダーエイト(8)」のヒーローショー・握手会・写真撮影会などを通じて、次世代を担う子供たちに向けて効果的に行っています。

《事業を行ってのふりかえり》

市内にはローカルヒーローを結成している団体がいないため、出演依頼は年々増えてきており、効果的に東児地区・商工会の活動PRが行えています。その中で、ヒーローショーでは、配役を増やしストーリーに幅を持たせたり、小道具のバリエーションを増やすなど工夫を凝らした演出を行っています。



東児ライダー8ショー

《市民のみなさんへのメッセージ》

玉野市内外からの大きなイベントにも出演することができ、メディアに取り上げられる機会も多くなってきました。これからも、東児地区や商工会のPRのため、頑張ります。ご気軽にお声をかけてください。



協10 (事業名) 子供達の農業体験事業

団体名： 東田井地・天神坊ふれあい農園組合

#### 《活動内容》

当東田井地も耕作放棄地が拡大中ですが、ふれあい活動を通じて農業後継者が出てきてくれることを期待して会員一同頑張っております。50aの圃場に黒大豆、雑穀、椎茸、タケノコ、お茶の木、シキビ、キウイ等の栽培また農園周辺の緑化活動、ソバの栽培やソバ打ちも行っています。

#### 《事業を行ってのふりかえり》

子ども達が減り、参加者の確保等は大変でした。栽培には数か月、気候変動で収穫が左右され、その代替品と収穫時期とイベント日の設定が偶然にもうまくいきました。収穫の親子共同作業の土いじりは良いふれあいができたと思います。収穫した柿や薩摩芋はお土産とし作業後、全員で自然の中でのカレー好評でした。家庭での調理加工の減少この頃ですが、調理の好きな子供も見受けられたし、包丁等の調理用具の使い方を学べたのでは。温かいソバも大変好評でした。



収穫体験：やったあ！こっちが大きいよ  
ソバ打ち：端が切れないよう、慎重に！

#### 《市民のみなさんへのメッセージ》

当農園は標高25m位の山麓で後方は山に囲まれ、前方は瀬戸内海の見える眺めの良いところにあります。4月には桜の花見やタケノコ掘り、5月にはツツジ咲き乱れる中で茶摘みを、秋には紅葉の中でキウイ、アケビや椎茸狩りを目標に取り組んでいます。ご家族でピクニックに、また栽培など楽しみたい方はご自由に圃場を使って頂ければと思います。

協11 (事業名) 宇野港を中心とした文化芸術情報発信サイト

団体名： うのづくり実行委員会

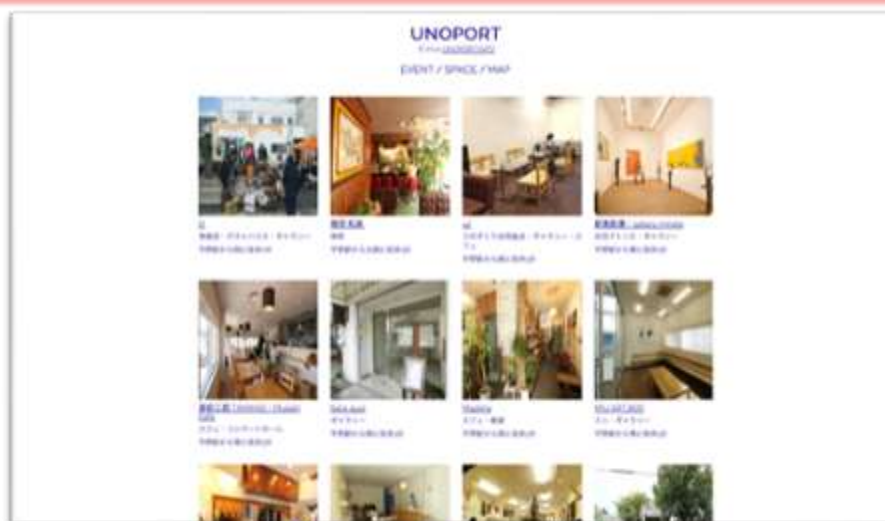
#### 《活動内容》

宇野港を中心とした文化施設や各団体が行う活動・イベント情報を統合し、若年層に対する地域資源のアピールを促進するため、ウェブサイト「UNOPORT」(<http://unoport.info>) を中心に情報を発信する。

#### 《事業を行ってのふりかえり》

玉野市民をはじめ近隣地域（岡山市・倉敷市）及び瀬戸内の観光を目的とした訪問者に分かりやすく身近に情報を提示するためスマートフォンにも対応した。また、今日に近いイベント開催日順の表示、宇野駅からの徒歩時間（距離）、地図情報、平明な情報提示（いつ、どこで、なにを）を目指し、宇野港に立った時に界限で楽しめる情報を見やすく伝えることを目指した。

文化施設やイベントに訪れる方が当サイトを利用し、並行して他を訪れるなど、情報を共有する道具としても使われ、情報のタコツボ化やマッチング不足が解消されることを願いたい。



ウェブサイト「UNOPORT」(<http://unoport.info/>) の1ページ

#### 《市民のみなさんへのメッセージ》

身近で楽しめる場所やイベントが最近少しずつ増えています。ぜひ一度、気軽にのぞいてみてください。

協13 (事業名) 日の出花公園整備事業

団体名： 日の出自治会

《活動内容》

当地は岡山国体までは放置され雑草の生い茂るところでした。見るに見かねた自治会の有志で事業を計画し、現在は多くの人に参加し、見学者は“憩いの場”として利用され、大変喜んで頂いています。リーダーを中心に頑張っています。

《事業を行ってのふりかえり》

当地は他地区と異なり競輪場の入り口にあたり、市内外からの人が行き交う場所となっております。また、向かい側には400を超える病床数の日赤病院、隣接地には日の出ふれあい会館など、市内外の多くの方が利用する施設があります。

自治会と市当局の助成により立派な花公園となりました。水やりや雑草取りなどの保全作業の中で1番大変なのは水やりで、1回の作業に約1時間半かかります。高齢化を迎え、若者の参加を呼びかけ協力を求めているのが現状です。



力を合わせて花壇を維持しています

《市民のみなさんへのメッセージ》

この事業によって皆さんが笑顔になることで、絆が深まり、ひいては防犯力が増し、子どもの情操教育に貢献するなど多方面へ好影響を与えると信じ、この事業を一日でも長く続けていくつもりです。

#### 協14 (事業名) 憩い・彩り花壇整備事業

団体名： はなくらぶ

##### 《活動内容》

市内外の多くの人々が行き交う市民会館前にある、道路緑地帯を花で彩り、活気を演出するため、花壇の管理をしています。土壌作りのため、土を入れ、季節ごとに花の植え替え作業をし、草取りや水やりなど手入れをしました。

##### 《事業を行ってのふりかえり》

この場所は、通勤・通学で行き交う人のほか、市民会館を利用する人や散歩を楽しむ人の目にも触れるところです。

花壇を良い状態に保つには、草取りや水やりなど定期的な手入れが欠かせません。回数を重ねるごとに作業は手早くなりますが、時間や手間がかかります。しかし、花が咲くのを楽しみにしてくださる方も多く、やりがいを感じています。

日当たりが良い場所であることは好条件であると同時に、夏場は枯れやすいため特に水やりに苦労しているため、工夫していきたいと考えています。



市民会館前を彩る花々

##### 《市民のみなさんへのメッセージ》

花で心癒される人、より地域に親しみを持つ人が増えることを願って、今後も活動を続けていきます。

お花の好きな方、土いじりが好きな方など、一緒に活動しませんか？  
随時募集しておりますので、お気軽にお声かけください！

協15 (事業名) 地域安全パトロール

団体名： 長尾駐在所地域安全パトロール隊

《活動内容》

平成12年から現在までの13年間、1ヶ月2回、午後3時ごろ長尾駐在所に集まって、主として学童の通学路をパトロールし声かけ運動などしてまいりました。しかし、駐在所の管内は広くて目が届かない場所も多く、犯罪予防の観点から隅々に目が届く活動を行いたいとのことで「青色回転灯利用の防犯パトロール」を計画しました。

《事業を行ってのふりかえり》

今年1月から7月までを、下記の計画によって巡回パトロールしています。この4月から3人の仲間が増えて隊員が11人になりました。いままでの巡回と違って、長尾駐在所管内を隈なく回りますので、安全安心、犯罪予防活動等の充実感が増しています。巡回中、ゴミの無断投棄などにも気を配っていますし、要所々々では車から降りて、活動の様子が人目に触れるようにしています。



パトロールの予定

月	日			
1月				30日
2月	10日	18日	26日	
3月	6日	14日	22日	31日
4月	8日	16日	24日	
5月	2日	10日	19日	27日
6月	4日	12日	20日	28日
7月	7日	1学期はここまでで終り		

パトロール初日、運転手の山下馨さんと班長の竹原明道がパトロールしたときの写真です。おもちゃ王国前・スーパー前です。

《市民のみなさんへのメッセージ》

“自分たちの街の安全安心は自分たちで守る”という信念のもと、地域をパトロールすることにより、犯罪の未然防止と防犯意識の向上を目指しています。

協16 (事業名) 紫陽花を活用した地区内のコミュニケーション向上  
団体名： 下山坂区自治会

《活動内容》

コミュニティハウスは田圃を地上げして建設したものの、周辺に何もなくて、殺風景でしたので、紫陽花を植栽して垣根をつくることとし、種類の異なる色取り取りの62本の苗木を発注し、平日乍ら、延べ46名の会員の応援を得て、巻尺で等間隔に目印をつけ、穴掘り、肥料投入、植栽、水やりと和気藹々のうちに作業を終え、会員相互の交流の機会が創出され、話題作りにも一役買うこととなりました。

《事業を行ってのふりかえり》

昨年11月に植栽し、今ちょうど芽吹き始めたところですが、今年花を付けてくれるかどうか、祈るような気持ちで見守っているところです。今後、夏場の水やり、施肥、剪定等の手入れが必要になってきますが、会員の当番制とし、地区の“憩いの場”の一つに加え、より一層絆を深めていくと共に、多品種の花が咲いた暁には、子供達の情操教育の一環としても活用していく所存です。



会員が集まって紫陽花を植えているところ

《市民のみなさんへのメッセージ》

花は人々の心を癒してくれ、和ませてくれる活性剤です。大いに楽しみましょう。

協17 (事業名) 広岡地区の竹林 耕作放棄地の整備

団体名： 広岡里山を守る会

《活動内容》

広岡地区の竹林，耕作放棄地の整備とスミヤケールを利用し，竹炭及び竹酢液の抽出とその利用を行っている。

《事業を行ってのふりかえり》

竹炭を作るために切った竹の保管小屋を作成を今年は重点的に行い，より良い竹炭を作ることが可能になりました。

また耕作放棄地はソバを植え，そば作りに成功しました。

もっと活発にしていくため，会員の増員を目指す予定です。



竹の保管小屋

《市民のみなさんへのメッセージ》

玉野市内で最も良く整備されていると言われている「広岡公園」へ行く手前に「広岡里山を守る会」の拠点があり，耕作放棄地だった場所が次第に整備されてきているのが良くわかると思います。

協18 (事業名) 市内観光資源の発掘と広報事業

団体名: たまの観光サポーターの会

《活動内容》

私たちは、市内の観光資源は王子が岳や渋川海岸の他にも、産業遺産や埋もれた歴史遺産があるに違いないと思っています。

今年は「深山用水」を取り上げました。

《事業を行ってのふりかえり》

過酷な災害を官民が協力して、克服した360年前の大土木事業。池田光政と石川善右衛門と庶民が残した生き残りを賭けた営為は、東北震災の今日的問題とオーバーラップします。「平成25年度玉野市協働のまちづくり事業」で、深山公園に看板設置をいたしました。次々とマスコミの取材申込が入っています。まちぷら観光に組み込まれつつあります。



深山公園の中池堤に設置した看板と用水道標

《市民のみなさんへのメッセージ》

私どもが、市内をご案内しながらガイドをいたしますと、「市内に50年も住んでいながら知らなかった」と喜ばれる方が大勢いらっしゃいます。

イベントにはぜひご参加ください。人は生涯勉強。人生を楽しみましょう。



## 協21 (事業名)「塩づくりの里・山田」の歴史散策ルート作り-II

団体名： 山田まちづくり講座

### 《活動内容》

私たちは、製塩遺構の散策ルートを作り、遺構の説明を現地で容易に理解できるような説明&案内看板を設置し、玉野市産業のルーツともいべき価値ある製塩の産業遺産を後世に伝えます。玉野の産業遺産の重要性と歴史的価値を多くの市民に伝える活動を行います。

### 《事業を行ってのふりかえり》

昨年に続いて残り半数の製塩遺構説明看板を設置しました。フィールドワークを行い、現地の状況を確認して5ヶ所を選定、全計画の設置を完了しました。看板は、昨年同様安全性、視認性を考慮し、誰もが観に行きたくなるようなものになりました。又、看板設置完了後に、「看板のお披露目式」「浜子径スタンプラリー」「塩づくりの里ガイドツアー」を実施するとともに、風土研究者・森末治彦氏による講演「塩が育んだ文化」を開催、地区住民等に象徴としての塩の重要性を教えてくださいました。



塩づくりの里ガイドツアーを楽しむ参加者

### 《市民のみなさんへのメッセージ》

山田地区には、製塩文化の歴史や遺構が数多く残っていますが、今回事業で、地区の魅力を実地で直接確認できるようになりました。是非山田地区にお出でいただき、看板を見ながらの製塩遺構散策をお楽しみいただきたいと思います。

協23 (事業名) 新春親子凧揚げ大会開催

団体名： 築港東コミュニティ協議会

#### 《活動内容》

築港東コミュニティ協議会と近隣コミュニティ3団体が一体となり、凧揚げ大会を開催しました。

手作りの凧を持参する参加者も多く、幼い子どもから高齢者まで420名の人々が空高く凧を揚げ、世代間交流や地域間交流を図りました。

#### 《事業を行ってのふりかえり》

複数のコミュニティが一緒になって大会を開催し、地域コミュニティ間の交流を図ることができました。

大会が年々広く知られるようになり、ますます参加者が増えてきて、大変喜ばしく思っております。

また、今年度は地元玉野高校の生徒の皆さんが受付を担当してくれるなど、運営側の立場で関わってくれたため、より一層活気が増しました。



子どもから大人まで様々な世代が参加！

#### 《市民のみなさんへのメッセージ》

この大会を通して親子間、孫と祖父母間など世代間交流が活発になることで、子ども達の心が豊かになり、参加者の“ふるさとの思い出”の1ページになればとの思いで活動を続けています。

また、この活動が全市的に広まり、多くの市民の方が参加されることを期待しております。次の大会には、皆さんふるってご参加ください。

## 協24 (事業名)「雪遊び」の行事

団体名： 藤井地区自治連合会

### 《活動内容》

玉野市は雪が降らない地区の為、子供たちが雪と楽しむことが難しい。この為、子供たちが喜ぶような雪遊びを行ってみようと計画された。藤井地区主催の「雪遊び」の行事は平成19年より実施している。一昨年度から、より広い地域の子供たちにも呼びかけ、雪と楽しんでいただいた。

### 《事業を行ってのふりかえり》

- ①雪の滑り台は、老若男女の多くの方が滑りを楽しんでいた。
- ②雪の小山では、乳幼児から小学生の子供たちが、めずらしい雪に触れ、雪だるま、雪人形、小型のかまくらなど、好きなものを作り、楽しんでいた。
- ③ほとんどの方が来年も是非開催してほしいとの感想。今後も事業を実施していきたい。
- ④次年度は雪の小山の量をもっと多くして、乳幼児・小学生の子供たちが伸び伸びと雪とあそべるようにしたい。
- ⑤100円のうどんは、おいしいと大評判。350食が完売した。



毎年、子供たちのはじけるような  
笑顔に会えるよ

### 《市民のみなさんへのメッセージ》

これからも、事業を続けていく予定です。応援してください。県南の地元で雪とあそべる事が出来るチャンスです。雪にさわって、滑って、子供の笑顔を楽しんでください。

協25 (事業名) 地域で取り組む農業用水路(架台)の再生保全による減災事業  
団体名: 白石自治会

《活動内容》

私たちは、農業用水路(架台)を地域住民と一緒に災害防止につとめ  
住みよい町内になるようにつとめています。

《事業を行ってのふりかえり》

- ・自治会主催で2年目ですが、参加が少しずつ増えているので、町内で色々な  
行事を行い呼びかけて活発になるようにつとめたい。
- ・維持管理の難しいことを自治会に広めたい。
- ・懸案事項の第2架台の整備が出来たので、一部地域の人が安心。



山間部の災害防止につとめる

《市民のみなさんへのメッセージ》

農家の高齢化により農業用水路の管理が不十分になり災害につながります  
ので、行政当局、自治会の協力を得て災害防止につとめましょう。



玉野市協働のまちづくり事業事例集

発行年月日 平成26年10月

編集 玉野市総務部協働推進課

玉野市宇野1-27-1

TEL (0863)32-5567